

従業員の皆さんの 大丈夫ですか？ 肝炎

●ご存知ですか？

B型、C型肝炎ウイルスに感染し、肝炎になってしまうと、**気づかいうちに肝硬変や肝がん**に進行していることがあります。

肝炎ウイルスに感染しているかどうかは、肝炎ウイルス検査でしかわかりません。



●職場の健康診断の検査項目に 肝炎ウイルス検査を追加してみませんか？

感染の有無は簡単な血液検査で分かります。

一生に一度はB型、C型肝炎ウイルス検査が必要です。

追加が難しい場合は、**保健所が実施する無料の肝炎ウイルス検査**の受検を勧めてください。

詳しくはこちら→



●正しい知識を身につけ、適切なお対応を！

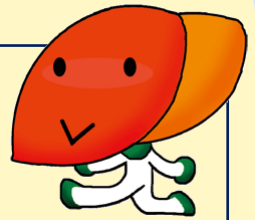
肝炎ウイルスの感染は血液や体液によって起こります。

(主な感染経路：入れ墨、ピアスの穴あけ、針刺し事故等)

職場の日常生活では感染しません。偏見や差別をなくすために、ウイルス性肝炎の正しい知識を身につけましょう。

治療と仕事の両立のために、通院による治療や経過観察等を必要とする従業員に対して、**必要な配慮と適切なお対応をお願いいたします**。

従業員の皆さんへお知らせください！



厚生労働省の
肝炎総合対策
マスコット
キャラクター

●肝炎ウイルス検査で陽性といわれたら？

肝臓病の**専門医療機関を受診**しましょう。
初回の精密検査にかかる**費用を助成する制度**があります。

※県が指定している専門医療機関

山梨病院 / 山梨厚生病院 / 富士吉田市立病院 / 市立甲府病院
山梨県立中央病院 / 北杜市立塩川病院 / 甲府共立病院
国立病院機構甲府病院 / 大月市立中央病院 / 韮崎市立病院
加納岩総合病院 / 富士川病院 / 山梨赤十字病院

●治療や定期的な検査が必要と言われたら？

抗ウイルス治療や初回精密・定期検査にかかる**費用を助成する制度**があります。

■抗ウイルス治療の助成

助成対象となる治療費（保険診療分）について、窓口での負担額が患者の自己負担限度額の上限（世帯の所得に応じて10,000円または20,000円）を超えた額を助成。



詳しくはこちら

■初回精密・定期検査の助成

初回精密検査・・・肝炎ウイルス検査で陽性と判定された後、初めて医療機関で受ける精密検査について助成。
定期検査・・・初回の精密検査を受けた後、もしくは抗ウイルス治療終了後に定期的に受ける検査について助成。



詳しくはこちら

●肝疾患に関する相談窓口

山梨大学医学部附属病院肝疾患センターでは、肝炎患者の方や、そのご家族の方などからの肝疾患に関する相談を受け付けています。

山梨大学医学部附属病院 外来相談窓口
055-273-1111（代表）
055-273-9872（医療福祉支援センター内）
受付時間：月～金 10：00～16：00



詳しくはこちら

●このチラシに関するお問い合わせはこちら

山梨県福祉保健部感染症対策センター TEL055-223-1505